



TKSだより

つばさ

臨時号

令和6年7月19日発行

富山県立高岡高等支援学校

学校アクションプランについて

今年度、本校がアクションプランとして重点的に取り組むのは以下の通りです。年末には、昨年度同様、保護者の携帯電話等からQRコードで回答できる学校評価アンケートを実施し、本校の取組についてご意見を伺います。ご協力をお願いいたします。

アクションプラン1

キャリア・パスポートの活用

本校では、「キャリア・パスポート」を本年度から導入することとしました。昨年度は、各授業場面で使用していたワークシートや進路の手引きの記述部分等を取り込みながら本校の教育課程に沿った「キャリア・パスポート」の試案を作成しました。今年度はこの「キャリア・パスポート」をホームルーム活動等で活用します。この「キャリア・パスポート」を活用することによって、生徒は自らのキャリア形成を見通したり振り返ったりしながら自己理解を深められるよう、教師は記述をもとに対話的に関わることができるよう、検証・改善を図ります。

達成目標

- ①「キャリア・パスポート」を活用した授業を実施し、概要をまとめる
- ②「キャリア・パスポート」に関する研修会を実施し、検証と改善を行う

アクションプラン2

ICTを用いた業務改善の促進

本校では、ほとんどの教職員がPCやタブレット端末を利用して校務を行っており、校務分掌の資料や授業の教材などのほとんどをデジタル化しています。情報の管理はサーバで集約され、昨年度のデータを参照することも容易で、合理的に業務を進めることができます。一方で、会議資料や学習教材等において使用する用紙の枚数は多く、会議のたびに資料作成業務が生じています。また、複数のファイル間でシステムが連携されていないため、集約、転記作業を担当者が行っており、ヒューマンエラーのチェックに時間を要すること、煩雑な作業手順が複数の担当者に正確に伝わりにくいことがあります。「富山県学校教育情報科推進計画」に鑑み、会議資料のペーパーレス化及び関連データのシステム化において改善の余地があるため、月2回程度来校するICT支援員と連携し、DX化の観点から業務改善を図ります。

達成目標

- ①会議資料のペーパーレス化（紙の使用量20%減。教員の満足度90%以上）
- ②業務の改善（現状把握、意見の集約、PDCAサイクルによるシステム構築）

※詳細については、HPの「学校経営計画」をご覧ください（8/1掲載予定）